

## 運営委員会

開催日：2019年3月20日（水）19時50分～

出席者：木村、栗原、五島先生、佐藤ま、佐藤ゆ、清水、堀尾、森岡、山上、矢作

### 【五島先生より】

- 3月の勉強会からグループワークはとても良かった。地域を変えるという視点でいろいろと皆さん考えてほしい。
- タバマチまつり…参加者が多くなりそう。今後、どうやってつなげていくかを考えていきたい。もっと一般の人とつながっていくには。区議会議員とつながっていて、次々と町内会長とのつながりも出てきている。とてもありがたいことである。戸塚地域の人たちを紹介して下さっている。
- 次に新食研をどのようにアピールしていくか。
- 本日の課題は、地域住民との結びつき、コラボしていく、新食研の企画をどうするか。ちょっと考えてほしい。

### 【そのテーマでディスカッション】

- タバマチまつりではアンケートを書いてもらえるか？…豊島区の祭りでアンケートをとったことがある。それはスタッフから積極的にアンケートをとりにいった。クッキーで釣った。熱心に書いてくれた。
- 餅つきが盛り上がるかもしれないけど、それで帰ってしまう人もいるだろう。ブースや講座を聞いてもらいたい。
- プレゼントは…介護食品くらいか。
- 今回は当日の雰囲気かわからないので、次回以降に何かを考える。
- アンケートは内容を考えれば、定点的に何かをとれるかも。サクラもいる？ので、聞き役にまわる？聞き取り調査もしたい。アンケートとる係りがいる。模擬的にでもやってみるか。
- 次回開催するという前提で、「何でタバマチまつりを知りましたか？」という質問も入れるのは良い。
- 懇親会は、現在、25人参加予定。町内会のイベントになってくれれば良い。子供会とかにもつながっていくのも良い。50-60代くらいの青年部にもつながっていくのも面白い。
- 百人町3丁目町会は良いね。盛り上がっている。
- フォーラムで百人町三丁目町会のブースを出すと面白い？…でも、そんなに店がない…。
- けやき園前の公園は、お祭りをしている。どのようにwinwinにしていくか。
- 今後、他の町内会とのつながりは作っていくか？…地域を絞るか、広げるか…
- 今後、町内会とつながってどうしていくのか？…広げるということが目的
- 町内会とつきあって初めてわかることがある。
- ただ単純にお祭り集団と思われても困る。…町内会も我々みたいな集団と付き合うことがメリットとして感じているだろう。
- 市民レベルで「見つける」ということができ、新食研につながっていくとなれば面白い。
- 地域で、何か困ったことがあれば医者や歯医者など専門職と気軽に話すことができるということになれば、とても気軽な関係ができてくる。

- ネームプレートを 50 個購入しました。
- 「こんなこと聞いてください」というのをネームプレートに書いていると、気軽に相談できる状況になるのではないかと。
- ネームプレートに「新宿食支援研究会」という名だけ入れて、あとは、自分で職種や名前を自由に書いてもらうようにする。
- アンケートは形だけでも作ろう。10 問の設問（はい・いいえ）
- 10 歳きざみで年齢（10 歳未満、10 代、20 代、30 代、40 代、50 代、60 代、70 代、80 代、90 以上）、男女
- 「新宿区内の方ですか」「百人町三丁目町会に所属していますか？」
- 「医療介護関係者ですか」（はい・いいえ）
- サポーター研修に来た方のみ：関連職種を並べておいて、「知っていますか」という設問として、知っているものに○をつけてもらう。
- 「新宿食支援研究会」を聞いたことがありますか？
- 「身近に口から食べられなくなった人はいますか？」
- 「誤嚥性肺炎」って聞いたことがありますか？
- 「身近にお家で看取った人はいますか？」
- 「口から食べられなくなったらどう思いますか？」
- フォーラムでもアンケートを取りまくる！
- 人数把握をするために、新食研のチラシを配布して、残った数で数える方法をとる。チラシは 200 部を持参する。

次回予定

開催日：2019 年 5 月 22 日（水）

開催時間：19 時 30 分

開催場所：ふれあい歯科ごとう